木造十一面観音菩薩立像

指定区分	県指定重要文化財（彫刻）
読みかた	もくぞうじゅういちめんかんのんぼさつりゅうぞう
所在地	備前市蕃山
指定年月日	平成27年3月6日
解説	千手院の本堂中央の厨子内に安置されている木造十一面観音菩薩立像は、ヒノキ材製の素地像で、平安時代後期彫刻史の大きな流れの一つである、和洋代用檀材を用いた檀像の一つである。頭上面の化仏、左手首先、右手の手甲部、足首などは後補とみられるが、本像は全体的に保存状況もよく、貴重である。
アクセス方法	岡山ブルーライン蕃山IC下車後、車で7分
公開状況	
設備	トイレ　駐車場
備考	